

特定非営利活動法人「防災のことは研究会」 「伝える」から「伝わる」へ

★12月3日（土）関西地区 第3回研究発表会

★1月20日（金）関東地区 第5回研究発表会



今年も残すところ、1ヶ月となりました。

平成28年も、日本中で、地震、火山噴火、台風、集中豪雨が発生し、大規模災害で多くの人命と家屋が失われました。これらの被害の原因の中には、専門家や自治体から伝えられる災害情報の意味がわからなかった、という「ことば」の問題もありました。

この研究会では、今年は特に地方自治体が発信する「避難情報」の文言について研究を行いました。「なぜ効果的に避難情報が伝わらないのか」という疑問について、多くの自治体の危機管理課の職員の方々に聞き取り調査を行いました。そこで、単に「ことば」だけを研究していても解決できない、国・都道府県・市町村それぞれの情報伝達・管理の問題、災害対策基本法に合わせる言葉使いの問題、避難準備情報・避難勧告・避難指示を出す意思決定の問題などもあるのだとわかりました。

今後は、それらの問題をふまえた上で、「伝わる避難情報」を出せるような方法を、会員の皆様と探って行こうと思っています。

理事長 新井恭子



【お詫びとお知らせ】

前号でお知らせしました、12月3日（土）東京での特別企画「2020東京オリンピック・パラリンピックの防災—多言語での避難情報発信—(仮題)」ですが、準備不足で来年度に延期になりました。たいへん申し訳ありませんでした。

12月3日（土）は、関西地区（大阪）で、「Yahoo!防災速報」（アプリやメールで防災情報を通知するサービス）を運営するヤフー株式会社のご協力で、以下のような研究会を開催することになりました。（2社目の賛助会員になっていただきました！）

「Yahoo!防災速報」プロモーションページ：<http://emg.yahoo.co.jp/>

第3回 関西地区（特別）研究発表会

「避難勧告は住民に伝わっているのか？」

日時：12月3日（土）14：00～16：00

場所：Yahoo!JAPAN大阪オフィス



※会員以外で参加希望の方は、下記の連絡先のメールにご連絡ください。詳しい場所をお伝え致します。

1. 『地方自治体は、なぜ「伝わりにくい避難勧告」を発信しているのか？』
避難勧告を含む避難情報伝達文の問題点と地方自治体危機管理部門への聞き取り調査の結果報告をいたします。

担当：新井恭子（当NPO理事長）

2. 『日本語の避難勧告伝達文を翻訳（逐語訳）するだけで伝わるのだろうか？』

多言語による「避難勧告」の出し方：ドイツ語、英語、中国語などでは避難勧告をどのように出すのか「ことば」の研究者の方々に調査結果を発表していただきます。

担当：西嶋義憲先生（金沢大学）、瀬良晴子先生（兵庫県立大学）
中西典子先生（同志社大学）

第5回 関東地区 定期研究発表会・討論会 「土砂災害についての社会の認知度の変化と 用語の変遷」

講演者：西本 晴男先生

筑波大学大学院 生命環境科学研究科
環境科学/持続環境学専攻 環境防災学講座担当教授
当NPO会員

日時：1月20日（金）18：00～20：00
場所：東洋大学白山校舎地域連携推進課研修室（予定）

内容：

前半は、西本先生に、土砂災害についての社会（一般住民、マスコミ等）の認知度の変化と、「土石流」などの土砂災害関係の用語変遷との関係についてお話していただきます。後半は、質疑応答を兼ねて、自由討論会とします。

西本先生のプロフィール：

国土交通省で30年間務めた後に、現在筑波大学で防災関係の講座を担当。専門は土砂災害対策、特に災害用語の成立過程と防災情報として伝える場合の用語の用い方に関心がある。ここ数年は、土砂災害対策の歴史を中心に研究。



「伝える」から「伝わる」へ

※研究発表会・討論会は、会員
でなくても参加できます！

参加費用

会員：無料

非会員：

1,000円 学生：500円

「こんなテーマで研究したい」、「こんなイベントがやりたい」というアイデア募集しています。

お気軽にご連絡ください。

入会案内

入会条件は特にありません。
災害の時の情報の伝達について、
問題意識のある方なら、どなたでも入会頂けます。

【会員の特典】

- 1 研究会、シンポジウム等のイベント参加費無料（研究発表の権利）
- 2 情報交換のためのメーリングリストに登録。
- 3 研究会の出版物、論文集の無料配布（投稿の権利）

※詳しくはホームページをご覧ください。

連絡先

特定非営利活動法人

「防災のことは研究会」

理事長 新井恭子

※事務局は埼玉県飯能市に移転、登記が終了しました。今後も、連絡は下記のメール
でお願い致します。

メール：

arai-k@bousainokotoba.com

ホームページ：

<http://www.bousainokotoba.info>



災害情報アンケートにご協力をお願いします！

この研究会では、聞き手の立場に立った災害情報伝達とは何かを研究しています。災害に遭われた方々のご意見をお聞きしております。災害の大きさは問いません。災害情報（避難勧告、津波警報、大雨注意報など）についての意見をお聞かせ下さい。ホームページの「災害情報アンケート」をクリックしますと、入力できます。皆様のご意見は、私たち会員の研究に役立て、気象庁、地方自治体、テレビ局、など情報を発信する人たちに伝えます。